

1 家庭・地域における子ども読書活動の推進

(1) 家庭における読書

子どもと保護者への取り組みの充実

No.	事業名	事業内容	区分	状況	指標	18年度実績		関係部局・団体
						実績	実施状況と課題	
1	「おやこでおはなし会」	子育てに関する様々なテーマのひとつとして、絵本の読み聞かせを親子で一緒に楽しみ、子どもと本の出会いの大切さを伝える講座を行う。	拡充				平成18年度は子育てグループが主体となって事業を行っている。平成19年度は実施予定。	地域教育振興課 市立図書館
2	リーフレットの作成、配布	図書館に関する情報や絵本のリスト、乳幼児の読書に関するリーフレットを作成して、産婦人科・小児科医院などに配布する。また、母子健康手帳の交付時、妊婦・父親教室の機会も活用する。 〔158をご参照ください。〕	新規				絵本リスト「赤ちゃん向け絵本の紹介冊子」を平成18年度は作成したが、産婦人科や小児科医院などで配布するためのリーフレット作成について検討中。	健康づくり推進課 市立図書館
3	親子読書会	保護者と子どもが自分の読んだ本、好きな本について語り合う会を開く。	新規				各PTAブロック長に子ども読書活動推進計画実施計画の取り組み内容を説明するとともに、会長会でも周知を行う。各小学校のPTAで活動として取り組むことについて検討する。	小・中学校 PTA連合協議会 市立図書館

子どもの本や読書に関する情報提供

No.	事業名	事業内容	区分	状況	指標	18年度実績		関係部局・団体
						実績	実施状況と課題	
4	図書館のPR	おはなし会などの機会に、図書館が子育て支援の場、絵本の相談窓口であることを伝える。	拡充				図書館の行事や、おはなし会を開催する時に、子どもや保護者に向けてPRを行っている。今後は赤ちゃんを連れて気軽に来館してもらえるよう、図書館内の環境を整備し、折りにふれて継続してPRすることが課題となる。	市立図書館 おはなしボランティアグループ
5	新1年生へのPR	「新1年生ピラ」を小学校を通じて新1年生に配布し、家庭に向けて図書館のPRを行う。 〔142にも掲載しています。〕	継続		配布枚数	3,756	利用者カード申込書付きの図書館案内を配布することで、PRとともに図書館の利用促進の機会となっている。要望のあった小学校へは直接児童にPRを行っている。今後は学校司書と連携しながら市立図書館利用につながるよう、継続した取り組みが必要となる。	市立図書館
6	家庭への情報提供	図書館のホームページやケーブルテレビで本の紹介などを行う。 〔109、141にも掲載しています。〕	新規				平成18年6月、「豊中市採択の小学校国語の教科書に載っている本」をホームページで紹介。平成19年3月、「赤ちゃん向け絵本の紹介冊子」を図書館ホームページに掲載した。ケーブルテレビでの本の紹介は未実施。	市立図書館
7	「子ども対象事業一覧」の活用	各々の公共施設で行われている子ども対象事業をまとめたリスト(毎月発行)を活用して、子どもの読書に関する事業についてのPRを関係部局と連携して行う。	継続				学校や公共施設、関係機関へのリストの配布をはじめ、ホームページを活用した情報提供をさらにすすめている。	地域教育振興課

(2) 地域における市民活動

子どもと保護者への取り組みの充実

No.	事業名	事業内容	区分	状況	指標	18年度実績		関係部局・団体
						実績	実施状況と課題	
8	乳幼児向けおはなし会	校区福祉委員会で実施している子育てサロンで乳幼児向けおはなし会を行う。また子育てサロン開催時に本の貸出しを行う。 子育てサロン38校区実施(18年3月現在)	拡充		件数 参加人数	9回 302人	実施を希望する校区福祉委員会の子育てサロンにて各年1回開催。平成18年4月現在サロン数38。	豊中市社会福祉協議会 おはなしボランティアグループ 市立図書館
9	絵本講座の開催	子育てサロン・子育てサークルで絵本講座を開催する。また、その場において、子どもや子どもの読書に関する情報交流も行う。	拡充		回数 参加人数	6回 145人	実施を希望する校区福祉委員会の子育てサロンにて開催。講座の中では実際に絵本やわらべうたを楽しんでもらったり、読書に関する講座などの情報提供などを行なった。今後は参加者に図書館や子ども文庫など、身近な施設や団体を紹介するなど、フォローアップとなるような取り組みが必要となる。	市立図書館 豊中市社会福祉協議会
10	「地域子ども教室」	学校や図書館等で地域子ども教室を実施し、読み聞かせや工作づくりなどを通して読書や図書館利用を進める。	拡充		回数 参加人数	2,707回 148,666人	小学校区を単位として、放課後や週末等に小学校や図書館などの公共施設を活用して、小学生が絵本の読み聞かせやものづくり等を地域の大人などから交流しながら学んだ。図書館では、関連図書の展示なども行って、本に親しむ機会とした。	地域教育振興課 市立図書館
11	講演会の開催	PTAと連携し、作家や児童文学研究者・司書などを学校や幼稚園に招いて保護者や子どもを対象に講演会を開き、本や読書への興味を深める。	継続				南桜塚小学校ではPTA図書委員会を中心に児童文学作家の富安陽子さんを招いて、全校児童と保護者対象の講演会を開催した。	地域教育振興課 市立図書館

子どもの本や読書に関する情報提供

No.	事業名	事業内容	区分	状況	指標	18年度実績		関係部局・団体
						実績	実施状況と課題	
12	ボランティアセンター登録者への情報提供	ボランティアセンター登録者に読書活動ボランティアに関する情報の提供を行う。	新規				ボランティアセンターにて読書活動ボランティアに関する講座などの情報提供を行った。	豊中市社会福祉協議会 市立図書館

読書環境の整備

No.	事業名	事業内容	区分	状況	指標	18年度実績		関係部局・団体
						実績	実施状況と課題	
13	絵本等の貸出	子育てサロン・子育てサークルの開催時に本の貸出しができる環境を整える。	新規		校区数	1校区	平成18年度は1校区で実施。乳幼児向けおはなし会や絵本講座と連携して実施箇所を広げる必要性あり。	豊中市社会福祉協議会 市立図書館

子ども読書活動におけるネットワークづくりと情報交流の推進

No.	事業名	事業内容	区分	状況	指標	18年度実績		関係部局・団体
						実績	実施状況と課題	
14	グループ連携活動	公民館と図書館にはそれぞれボランティアグループやサークルがあり、相互に連携した取り組みができるよう交流を深める事業を行う。	新規				庄内公民館登録グループ「読み聞かせ広場わくわくぼけっ」とが地域にてよみきかせグループとして自主的に活動中。	中央公民館
	グループ連携活動	公民館と図書館にはそれぞれボランティアグループやサークルがあり、相互に連携した取り組みができるよう交流を深める事業を行う。	新規		事業開催回数		平成19年度に朗読会などの行事を検討中。	市立図書館

子ども読書活動ボランティアや市民活動団体への支援の充実

No.	事業名	事業内容	区分	状況	指標	18年度実績		関係部局・団体
						実績	実施状況と課題	
15	子ども文庫活動への支援と連携・協力	団体貸出、子どもの本に関する情報や文庫活動に役立つ情報の提供などにより、子ども文庫の活動を支援する。豊中子ども文庫連絡会に対しては社会教育育成団体として補助金を交付する。また豊中子ども文庫連絡会と市立図書館が共催して「子どもと本のつどい」「子どもと本のまつり」を行う。 〔132、154をご参照ください。〕	継続		団体貸出冊数講座や学習会の回数参加人数	4,796冊、ふれあい講座4回、103人、豊子連講座講演会回数3回、158人、学習会2回、46人	平成18年4月現在、豊中市には11か所の子ども文庫がある。子ども文庫では市立図書館からの団体貸出を受け、子どもたちと本をつなぐ活動を行っている。また、おはなし会を定期的実施しているところも多い。子ども文庫と豊子連共催で「ふれあい講座」として講師を招き、手づくり工作なども実施した。豊子連の活動としては絵本に関する講演会や紙芝居の学習会を実施した。 毎月豊子連の例会で、図書館より情報提供を受けている。「子どもと本のつどい」「子どもと本のまつり」は図書館との共催事業として、話し合いを重ね実施している。	豊中子ども文庫連絡会(豊子連)市立図書館
16	おはなしボランティア活動への支援	資料や場所、活動に必要な情報を提供し、講座の開催など学習の機会を保障する。 〔159にも掲載しています。〕	拡充		貸出冊数ボランティア支援講座の回数参加人数	おはなしボランティアグループへの貸出9,352冊、ボランティア講座受講者への貸出658冊。ボランティア講座11回268人、フォローアップ研修講座2回89人。	平成17年度に続き、ボランティア支援のための講座「子どもと本をつなぐボランティア講座」「おはなしボランティアフォローアップ研修講座」を実施した。ボランティアへの資料面での支援として、活動に関する資料を探しやすくするために、服部図書館では子どもの本を楽しむガイドブックのコーナーを設置している。今後の課題としては講座開催など、継続した情報提供を行うと共に、ボランティアの交流の場をつくり、地域でのネットワーク作りをすすめる取り組みが必要となる。	市立図書館
17	地域ボランティア活動推進事業	中学生・高校生による読み聞かせボランティア活動への参加を積極的に進め、保育所・幼稚園・小学校(留守家庭児童会)をはじめ市や社会福祉協議会等が主催する催しで活動の場を広げている。 〔72、91、160をご参照ください。〕	継続		講座回数参加人数	「高校生のためのボランティア講座」4回、のべ21人。	高校生を対象として読み聞かせボランティア養成講座を実施し、実践の場として市や地域などで読み聞かせを発表する場を提供するとともに、この取り組みを全的にひろげていけるよう、交流会等で発表している。	地域教育振興課市立図書館おはなしボランティアグループ
18	市民活動への支援	子どものそばにいる大人に、子どもの読書の楽しさや大切さを伝える市民の活動を支援する。	継続				子どもゆめ基金助成活動のひとつで、「子どもと本のかけはし」主催の事業「斎藤惇夫講演会 子どもと絵本」に関して、会場、資料の提供などを行った。	市立図書館

子どもに関わる大人への啓発と研修

No.	事業名	事業内容	区分	状況	指標	18年度実績		関係部局・団体
						実績	実施状況と課題	
19	子育てサークルのリーダーへの研修	わいわい子育てミーティングの際に、子育てサークルで取り組めるプログラムの紹介や読み聞かせについての学習の機会を持つ。	拡充		回数 参加人数	1回、 大人26人、 子ども29人	わいわい子育てミーティングの際に絵本の選び方についてのミニ講座を実施した。	豊中市社会福祉協議会 市立図書館
20	校区福祉ボランティアの研修	子育てサロンが乳幼児と保護者にとって本とふれあう場になるよう、校区福祉ボランティアが子どもと本についての学習の機会を持つ。	新規				他の事業との兼ね合いで平成18年度については未実施。(平成20年度実施予定)	豊中市社会福祉協議会 市立図書館
21	指導者講習での取り組み	指導者講習において子どもの本や図書館の紹介を取り入れる。	継続				インターネットの普及などにより調べ物はパソコンで済ましてしまうことが多くなっている。こどものレクリエーション活動や野外料理など、青少年指導にも役立つ本が図書館にあることを知ってもらう必要がある。(平成18年度については未実施)今後の指導者講習などの場において図書館の利用案内などを行う予定。	青少年課 市立図書館